



ラッキーナスビ2.5



根拠のある成長を実感!!

成長実感!!!

ハイライトキャンパスのまとめ

宮大附属中独自の活動のなかに「ハイライトキャンパス」があります。この活動では、自分が気になった資料や「役に立ったなあ」と実感できた資料、「これこそ、自分の人生観を変えた!」と思えた資料などを、一冊のポケットファイルにどんどん入れていきます。そして、4か月に一度、ファイルの中身を整理しながら、自分自身の成長を確かめます。

7月に実施した1回目につき、今回は2回目となりました。生徒たちはポケットファイルの中に入れた資料を見返しつつ、自分自身の成長を確かめていきました。

どんな成長があったの?

この活動最大のポイントは、自分の成長に「根拠」をもつということです。たとえば、「人前で自信をもって話せるようになった」と、自分の成長を記したとき、「その根拠はハイライトキャンパスのどこにあるの(どの資料なの)?」という問いに答える準備ができておく必要があります。そうすることによって、根拠をもって自分の成長を語れるようになるからです。

それでは、生徒たちの作成したレポートを見てみましょう。ある生徒は、次のように自分の成長を記していました。

—根拠をもとに成長を実感していくことの大切さ—

「自分が成長したと思うこと」を北斗を書く意味を再認識することができた。北斗を書くときに、1日の「体験を『経験』に変えるため、①出来事、②感想、③これからはどうしていくか、という3つの構成を意識しながら書くことができたように感じた。

〈根拠となる資料〉
「北斗のイノベーション」で使ったワークシート
学年オリエンテーション資料

ルール関係とライティング共有関係についての資料を入れたことで、友人との関係について考え直すことができた。

「インサイト」という言葉やその意味を知ること、「相手のインサイトは何だろうか」と考えるようになった。

自分の成長のために必要なプリントを選べるようになった。

これらの成長記録を読むと、「なるほど、こういう根拠があるのか」「自分の成長を実感できているな」と感じます。

ハイライトキャンパスのまとめ活動、次は2月です。まずは今年一年のふりかえりをしてみるのもいいかもしれません。

自分の成長のために必要なプリントを選べるようになった

もうもうルームに、みやだいもうくん現る。

以前もご紹介させていただいた「もうもうルーム」が盛況です。レギュラーの校長先生、教頭先生をはじめ、いろいろな先生が立ち寄り、生徒たちとの交流をしています。

そして先日、「もうもうルーム」にあるお客さんがやってきました。



▲もうもうルームで勉強するみやだいもうくん

そう、みやだいもうくんです。イスに座り、しばらくの間、お勉強をしてくれました。実際に近くで見ると、とてもかわいく、さらに愛着が大きくなりました。生徒のみなさん、「もうもうルーム」をどんどん活用してくださいね。

今年もお世話になりました。読んでいただき、ありがとうございます。来年も不定期刊行とはなりますが、どうぞよろしくお願いたします。